

大阪# 不來！ 共産鬼子 胡錦濤

胡錦濤来るな！ 北京オリンピック反対 チベットを解放せよ 毒餃子をバラまくな
胡錦濤は大阪の空気を吸うな 景色も見るな お前だけは歓迎出来ない！

中国は、世界中から反対されているにもかかわらず、オリンピックを強行しようとしています。聖火リレーが行われた4月26日、皆さんご存知のように長野は中国の一部になりました。あの聖火リレーに何の意味があるのでしょうか、その総指令元が来阪するわけです。また、下記のようなことがあり、今回の福田総理の中国に対する気遣いは尋常ではありません。

私は、怒り心頭しています。どうかこの怒りを共有してください。コキントウの訪問先「松下電器」最寄の駅頭で彼が訪問する時刻に歓迎行事を行いたいと思います。ご協力をお願いいたします。

ビラまき街頭宣伝実施要項

日 時 平成20年**5月10日** (土) **14:30~約1時間**

場 所 京阪電車**守口市駅東側駅頭**

お 願 い 今回のビラまきは警察がかつてなく神経を尖らせています。僭越ですが、言動は主催者が指示させていただきます。ご協力をお願いいたします。

対コキントウ敗北宣言・・・でも私は負け方の美学を追及します

5月10日 コキントウは奈良からやってきて3時45分、松下電器着。「大日」交差点通過予定は3時40分頃。早速歓迎街宣の準備に取りかかり、守口警察に「大日」交差点での道路使用の許可申請に出向いた。我々は彼の車に直接「不來！ 共産鬼子」と示威したい。ところが警察の抵抗たるや尋常ではない。キーパーが10人いるゴールにシュートするような話である。それでも私が強引に突っ切ろうとするや、警察はとうとう奥の手、勝負球を出してきた。嫁を拘束するというのである。理由は住民異動届を出していないような微微罪で別件逮捕。「〇〇原本不事実記載・・・」というやつ。しかし逮捕の理由にはなり、48時間拘束は可能。身に覚えはあったのでここをつつかれるとヤバイと覚悟はし、前もって弁護士に電話を入れ、嫁には48時間は覚悟するようになってはおいたが、細田氏らの「嫁さんには親もいる。そこまではするな！」という強い説得で断念。ゴールにシュートはできなかった。悔しい。福田とコキントウに負けた。悔しい

臥薪嘗胆。結局、通り道はずし松下電器の最寄の駅、守口市駅頭でやることで警察と妥結。「覚えとけ！ 守口市駅で横断幕30枚ほど張って街宣してやる。」と捨て台詞を吐いたら「やれるものならやってみろ。」とお巡りさんは笑っていたが・・・。当初9、10日は一切ダメと言っていたわけだから警察も大譲歩。しかし、当たり前の人権（思想信条、表現の自由）が制限されたわけだから絶対納得いかない。

担当の刑事は「全て増木さんが正しい。警察がおかしい。しかし上からの指示なのでどうしようもない。」という。その通りだろう。むしろ妥協案を示してくれたことに感謝している。いまごろ府警本部長はコキントウ歓迎総責任者、多分首相官邸だろうが、怒られているかもしれない。なぜ街宣の許可を出したんだと。

政府は今回コキントウの通り道、彼の目に入る「景色」を必死になって工作している。福田首相の強い意志を感じる。なぜそこまで中国に気を使うのか。小泉の尻拭きのつもりだろうか。わからない。

活動資金をご協力ください〔郵便口座振替〕

MASUKI情報デスク 00980-8-245547

主権回復を目指す会・関西

【事務局】MASUKI情報デスク（増木） 090-3710-4815

福田首相は中国に毅然とせよ！

NO！ コキントウ ビラまき街宣のご案内

不来共産鬼子 胡 錦濤

日時 平成20年5月10日（土）14：30～約1時間

場所 京阪電車守口市駅東側駅頭

中国は、世界中から反対されているにもかかわらず、オリンピックを強行しようとしています。聖火リレーが行われた4月26日、皆さんご存知のように長野は中国の一部になりました。あの聖火リレーに何の意味があるのでしょうか、その総指令元が来阪するわけです。また、下記のようなことがあり、今回の福田総理の中国に対する気遣いは尋常ではありません。

私は、怒り心頭しています。どうかこの怒りを共有してください。コキントウの訪問先「松下電器」最寄の駅頭で彼が訪問する時刻に歓迎行事を行いたいと思います。ご協力をお願いいたします。

お願い 今回のビラまきは警察がかつてなく神経を尖らせています。僭越ですが、言動は主催者が指示させていただきます。ご協力をお願いいたします。

対コキントウ敗北宣言・・・でも私は負け方の美学を追及します

5月10日 コキントウは奈良からやってきて3時45分、松下電器着。「大日」交差点通過予定は3時40分頃。早速歓迎街宣の準備に取りかかり、守口警察に「大日」交差点での道路使用の許可申請に出向いた。我々は彼の車に直接「不来！ 共産鬼子」と示威したい。ところが警察の抵抗たるや尋常ではない。キーパーが10人いるゴールにシュートするような話である。それでも私が強引に突っ切ろうとするや、警察はとうとう奥の手、勝負球を出してきた。嫁を拘束するというのである。理由は住民異動届を出していないような微罪で別件逮捕。「〇〇原本不事実記載・・・」というやつ。しかし逮捕の理由にはなり、48時間拘束は可能。身に覚えはあったのでここをつつかれるとヤバイと覚悟はし、前もって弁護士に電話を入れ、嫁には48時間は覚悟するように言っておいたが、細田氏らの「嫁さんには親もいる。そこまではするな！」という強い説得で断念。ゴールにシュートはできなかった。悔しい。福田とコキントウに負けた。悔しい

臥薪嘗胆。結局、通り道はずし松下電器の最寄の駅、守口市駅頭でやることで警察と妥結。「覚えとけ！ 守口市駅で横断幕30枚ほど張って街宣してやる。」と捨て台詞を吐いたら「やれるものならやってみろ。」とお巡りさんは笑っていたが・・・。当初9、10日は一切ダメと言っていたわけだから警察も大譲歩。しかし、当たり前前の基本的人権（思想信条、表現の自由）が制限されたわけだから絶対納得いかない。

担当の刑事は「全て増木さんが正しい。警察がおかしい。しかし上からの指示なのでどうしようもない。」という。その通りだろう。むしろ妥協案を示してくれたことに感謝している。いまごろ府警本部長はコキントウ歓迎総責任者、多分首相官邸だろうが、怒られているかもしれない。なぜ街宣の許可を出したんだと。

政府は今回コキントウの通り道、彼の目に入る「景色」を必死になって工作している。福田首相の強い意志を感じる。なぜそこまで中国に気を使うのか。色々情報は漏れ聞こえてくるが、高度な政治判断があることは間違いない。

主権回復を目指す会・関西 【事務局】MASUKI情報デスク（増木） 090-3710-4815